

エ 施策の評価指標

〔基盤（ストラクチャー）〕

指 標 名	現 状	目 標
多数傷病症に対応可能な スペースを有する災害拠 点病院の割合	92.6% (令和5年度)	増加 (令和11年度)
災害派遣医療チーム (DMAT) ・チームの数 ・構成員の数 (CLDMAT) ・チームの数 ・構成員の数	51チーム 303名 (令和5年度) 17チーム 151名 (令和5年度)	60チーム 360名 (令和11年度) 27チーム 200名 (令和11年度)
災害派遣精神医療チーム (DPAT) ・チームの数 ・構成員の数	38チーム 170名 (令和5年度)	50チーム 280名 (令和11年度)
災害医療コーディネータ ーの任命者数 地域災害医療コーディネ ーターの任命者数	11名 (令和5年度) 36名 (令和5年度)	27名 (令和11年度) 増加 (令和11年度)
医療施設（病院）の耐震 化率	79.7% (令和4年度)	増加 (令和11年度)
浸水想定区域や津波災害 警戒区域に所在する病院 において浸水対策を講じ ている災害拠点病院の割 合	62.5% (令和5年度)	100% (令和11年度)
広域災害・救急医療情報 システム（EMIS）への登 録率	100% (令和4年度)	現状維持 (令和11年度)

人工透析を必要とする慢性病疾患患者を受け入れる体制のある災害拠点病院の割合	74.04% (令和5年度)	増加 (令和11年度)
---------------------------------------	-------------------	----------------

[過程 (プロセス)]

指 標 名	現状	目標
被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	32.07% (令和5年度)	増加 (令和11年度)